

日本国憲法が危ない

「新しい戦前」許してはならず

11月3日、憲法大行動が国会議事堂正門前で4000人(東京土建175人)の参加で開催されました。1946年に日本国憲法が公布されたことを記念して制定された文化の日、今まさにその憲法が危うい状況に置かれています。

ウクライナ戦争、パレスチナ戦争で多くの市民が亡くなっている現在、日本でも「新しい戦前」と言われるとおり、岸田政権は軍事費を大幅に増やす予算を組み、戦争の準備を急ピッチですすめています。東京土建は総がかり実



訴える恵泉女学院大学の齊藤小百合教授

行委員会の戦争反対の呼びかけに連帯して参加しました。集会では社民党、沖縄の風、れいわ新選組、立憲民主党、共産党の各政党・会派からのあいさつの後、恵泉女学院大学の齊藤小百合教授、日本体育大学の清水雅彦教授が岸田政権を糾弾しました。

古新基地建設の代執行を阻止するためデニー沖縄県知事とともにたたかっている加藤豊弁護士、福島第一原発の事故で被災した国に正当な補償を求めている全国避難者の会の大賀あや子さん、保険医の立場から保険証の存続を求める全国保険医団体連合会の住江憲勇会長が訴えを行ないました。最後に「辺野古新基地今すぐ中止」「改憲発議をみんなで止めよう」とコールを行ないました。

命・くらし最優先に

もっと運動していかないと

11月8日、国民大運動実行委員会が主催する第2回定例会国憲法大行動が国会前で開催され、全体で150人(東京土建から33人)が参加しました。主催者を代表して農民連の笹渡義夫副会長があいさつ。「日本政府は国連の方針での人道的停戦決議を棄権した。一体何を考えているのか、政

府には直ちに停戦に向けた行動を求める。国内では岸田首相は自身の支持率アップのために1回だけの所得税減税・非課税世帯への給付をしようとしている。ところが支持率は下がる一方だ。国民はその後の軍事予算の拡大と、その財源としての消費税増税を



国会へ向けてシュプレヒコール



川田さんによるガザ侵攻の解説に熱心に耳を傾ける参加者の皆さん

10月29日、「第14回横田基地もいらない!沖縄とともにも声をあげよう市民交流集会」が、福生市市民会館大ホールで開催されました。主催は同実行委員会、600人超(東京土建は171人)が参加しました。午前の部は、屋久島在住の川村夫妻制作の『島を守る』と、沖縄市民のたたかいを連

「外交こそ日本国民の安全を守る。リスクを拡大する日米軍事同盟『神話』」と題して講演。

最後に実行委員会事務局より、横田基地もいらぬ集会の訴えがあり、会場の参加者は拍手でこれを承認しました。

大軍拡止めるため

真実となえること必要

「全国を経験を方針に」64回大会を群馬で開催

第64回となる全建総連(全国建設労働組合総連合)の大会が群馬高崎市で開催されました。10月25日から3日間、G×7群馬県連・組合52に全国から329人(東京土建140人が集まり、

最後に実行委員会事務局より、横田基地もいらぬ集会の訴えがあり、会場の参加者は拍手でこれを承認しました。

聴きました。

旺盛な賃金討議を

スマホ、PCでも回答可

【賃金対策部発】11~12月にかけて、分会・群などで賃金・仕事と生活をめぐる討議に取り組みます。討議で集まった要求賃金と働き方の実態は、行政や企業への交渉に活かしていきます。

それぞれの実情を出し合いながら、要求実現を目指し、討議していきましょう。

同時に、討議資料中面のアンケートに記入し、支部に提出して下さい。来年4月1日からの時間外労働の上限規制等が適用(働き方改革)されることについて、期待できること、不安なことを聞いています。

率直な思いや意見を回答してください。支部でアンケート



集めていきましょ

空き家再生を語る

カレッジが公開講座を開催



活発な意見交換が出されたクロストーク

11月4日、東京建築カレッジ第24回公開講座がげんせつプラザ東京で開催されました。カレッジ生が36人、全体で80人の参加でした。「空き家の再生に挑む」と題して2部構成となりました。

第一部は一級建築士で既存住宅状況調査技術者の野田明宏さんが基調講演を行ないました。講演では、①空き家問題と対策の現状、②空き家再生・まちづくりの推進、③活用

11月4日、東京建築カレッジ第24回公開講座がげんせつプラザ東京で開催されました。カレッジ生が36人、全体で80人の参加でした。「空き家の再生に挑む」と題して2部構成となりました。

第一部は一級建築士で既存住宅状況調査技術者の野田明宏さんが基調講演を行ないました。講演では、①空き家問題と対策の現状、②空き家再生・まちづくりの推進、③活用の担い手が育つ地域環境づくり、④空き家再生・まちづくり



62万人の団結でガンバロー

針を検討したい」となどと答弁しました。その後は、京都、熊本、千葉などからインボイス・大衆増税反対について質問が相次ぎました。

新年度役員選出では、委員長に引き続き中西孝司さん(香川建労)が選出されました。東京土建からの役員は、中村隆幸副委員長、奈良統一書記次長、松尾慎一郎専従中央執行委員が再選されました。